

# EDIFIER

## ブックシェルフ型スピーカー

# S1000MK II

## 製品保証に関するお問い合わせ先

## ユーザーズガイド

## 製品保証に関するお問い合わせ先

## 【仕様】

スピーカー	ツイーターユニット ミッドバスユニット	25mm 140mm
実用最大出力		120W
再生周波数帯域		45Hz～40kHz
S/N比		≧90dB(A)
入力端子		RCA×2、Bluetooth、Optical（光角型プラグ）、Coaxial
対応フォーマット	Optical / Coaxial	44kHz/48kHz/96kHz/192kHz
適合規格		Bluetooth 5.0
Bluetooth通信距離		約10m
Bluetooth対応プロファイル		A2DP、AVRCP
Bluetooth対応コーデック		Qualcomm® aptX™ HD、Qualcomm® aptX™、SBC
電源	内蔵：100～240V 50/60Hz 400mA リモコン：単4電池2本	
外形寸法		(W) 198×(D) 278×(H) 343mm ※
質量		約16.7kg（左右スピーカー合計）
ケーブル長	スピーカーケーブル：約4.8m RCA⇄3.5mmステレオミニプラグケーブル：約1.7m RCAケーブル：約1.7m 光角型ケーブル：約1.5m 電源ケーブル：約1.6m	

※1台（1セット2台のうち）の寸法

## 【保証期間】 1年間

## 【同梱品】

- スピーカー本体（1セット）
- スピーカー接続ケーブル
- RCA⇄3.5mmステレオミニプラグケーブル
- RCAケーブル
- 光角型ケーブル
- ワイヤレスリモコン
- リモコン用電池（単4電池2本 ※動作確認用）
- ユーザーズガイド／保証書（本書）
- ユーザーズガイド（英語）

## 【製品保証に関して】

必ず「製品保証に関して」をよくお読みいただき、十分内容をご理解いただいた上でご利用ください。

## 【困った時は？】

<p><b>製品をよくあるご質問について</b></p> <p>製品についてよくあるご質問を紹介しています。</p> <p><b>URL</b> <a href="https://faq.princeton.co.jp/">https://faq.princeton.co.jp/</a></p>
<p><b>製品情報や対応情報について</b></p> <p>最新の製品情報や対応情報を紹介しています。</p> <p><b>URL</b> <a href="https://www.princeton.co.jp/">https://www.princeton.co.jp/</a></p>

## 【テクニカルサポート】

Web からのお問い合わせ

**URL** <https://www.princeton.co.jp/support/contacts>

株式会社プリンストン　テクニカルサポート

**TEL** 03-6670-6848

※ つながらない場合は、上記メールアドレスからのお問い合わせもご利用ください。
受付：月曜日～金曜日の9：00～12：00、13：00～17：00（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

## 株式会社プリンストン

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。
本書の内容は予告なく変更されることがあります。
本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。
本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。
本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
本書では®、™ は明記しておりません。
本書の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。
予めご了承ください。

2021年12月初版
Copyright © 2021 Princeton Ltd.

### 使用上のご注意

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。定期的にバックアップを取るなどの対策を予め行ってください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますので予めご了承ください。

### 安全上のご注意

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

<b>⚠ 危険</b>	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
<b>⚠ 警告</b>	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
<b>⚠ 注意</b>	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

## 危険

## 警告

- ⊘** 小さいお子様の手の届くところに置かないでください。コードが首に巻きついたり、口に含まむなどして窒息する恐れがあります。

## 警告

- !** 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源スイッチを切り、ケーブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。

- !** 内部に水などの液体が入った場合、異物が入った場合は、まず最初に本体の電源スイッチを切り、ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

- ⊘** 浴室等、湿気の多い場所では使用しないでください。火災、感電の原因になります。

- ⊘** 本製品に水を入れたり、濡らしたりしないようにしてください。火災、感電の原因になります。海岸や水辺での使用、雨天、降雪中の使用には特にご注意ください。

- !** 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合やキャビネットを破損した場合は、本体の電源スイッチを切り、ケーブルを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

- ⊘** 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。

- ⊘** 本製品のカバー、キャビネットは絶対にはずさないでください。内部には高電圧の箇所があり、感電の原因になります。

- ⊘** 本製品を分解、改造しないでください。火災、感電、破損の原因になります。

- ⊘** スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱を起こし、火災の原因になります。

- ⊘** 熱器具の近くや直射日光の当たるところには設置しないでください。火災の原因になります。

- !** ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。

- ⊘** ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張るなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。

- ⊘** オーディオケーブルを人が通るところなどひっきりやすいところに置かせないでください。置いて転倒したり、スピーカーが落下し、怪我や事故の原因になります。

## 火災、感電、感電の恐れがある場合

## Bluetooth® 搭載製品のご注意

## Bluetooth® 搭載製品で使用する電波について

Bluetooth® 搭載製品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。Bluetooth® 搭載製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

- 以下の近くでは使用しないでください。
  - 電子レンジ／ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
  - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
  - 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）

上記の機器などは Bluetooth® と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。

### 2.4GHz 帯使用の無線機器について

Bluetooth® 搭載製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- Bluetooth® 搭載製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、Bluetooth® 搭載製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
- その他、Bluetooth® 搭載製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。

- Bluetooth® は電波を使用しているため、第三者に通信内容を傍受される可能性もありますので、ご注意ください。

Bluetooth® は電波を使用しているため、第三者に通信内容を傍受される可能性もありますので、ご注意ください。

Bluetooth® は電波を使用しているため、第三者に通信内容を傍受される可能性もありますので、ご注意ください。

Bluetooth® は電波を使用しているため、第三者に通信内容を傍受される可能性もありますので、ご注意ください。

### 製品保証に関して

- 万一、正常な使用状態において製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障の原因等の確認完了後、修理／製品交換対応させていただきます。なお、修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するものといたします。
- 修理／製品交換の有償修理の範囲につきましては、弊社または弊社指定の保守会社により行われていただきます。
- 保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外させていただきます。
- 本製品の故障または使用によって生じた損害については、保証の範囲外となり、直接的・間接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 弊社は商品どうしの互換性問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、明示的にも明示的にもいかなる保証も行っておらず、互換性問題や特定用途での動作不良等により発生する障害、損害、損失等について一切の責任を負いません。
- 一度ご購入いただいた商品は、弊社にて商品自体の不良が確認されない限り、返品または交換はできません。対応機種間違いによる返品はできませんので予めご了承ください。

- 保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となり有償修理となります。
  - ご購入履歴が確認できない場合。
  - 保証書のご提示がない場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
  - 取扱説明書記載の動作条件ならびに機器設置環境を満足していない場合。
  - 弊社または弊社指定の保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因した故障および損傷。
  - 設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反するお取り扱い等によって生じた故障および損傷。
  - お客様が独自にインストールされたソフトウェアに起因して生じた故障および損傷。

- 保証期間内であっても、次の場合は無償 / 有償問わず一切の保証はありません。
  - 盗難された場合。
  - 紛失した場合。

- お買い上げ製品の故障もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD 等記憶媒体・記憶装置に記録されたデータ、プログラムならびに設定内容の消失、破損、変更等により生じる損害、逸失利益、ダウンタイム（機能停止期間）、顧客からの信用喪失による損害、設備および財産の損害、設備等の交換費用、お客様および関係する第三者の製品を含むシステムのデータ、プログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用（人件費、交通費、旅費、契約）等、一切の損害につき弊社は、その責任を負いません。また、限定保証の明記がされていない場合であっても、弊社は、契約または法律上的一切の責任を負いかねます。

- 弊社は、製品を運用・使用した結果生じるあらゆる影響につき、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 消費者契約法等により弊社が賠償責任を負うこととなる場合、弊社はお客様が購入された弊社製品などの価格相当額を超えて賠償責任を負うものではありません。

### 製品修理に関して

- 保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所にご送付させていただきます。
- 動作確認作業中および修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。
- お客様に商品が到着した日から1週間以内は、お客様より弊社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社側の認定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは新品との交換をさせていただきます。その際にはご購入の梱包、箱、保証書などの付属品等が全て揃っていることが条件となります。
- 製造終了等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
- お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料をいただく場合がございますので予めご了承ください。
- お客様の都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料および運送料を請求させていただく場合がございますので予めご了承ください。
- お客様への指示がなく、お客様の判断により製品をご送付いただいた場合で、症状の再現性が見られない場合、および製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させていただく場合がございますので予めご了承ください。

## 製品 / お問い合わせに関して

■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先

Web からのお問い合わせ
**URL** <https://www.princeton.co.jp/support/contacts>

株式会社プリンストン　テクニカルサポート
**TEL** 03-6670-6848
※ つながらない場合は、E-mail でのお問い合わせもご利用ください。
受付：月曜日～金曜日の9：00～12：00、13：00～17：00（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

ご使用の際は、コピーをして必要事項をご記入ください。

## 製品保証規定

## 保証期間：1年保証

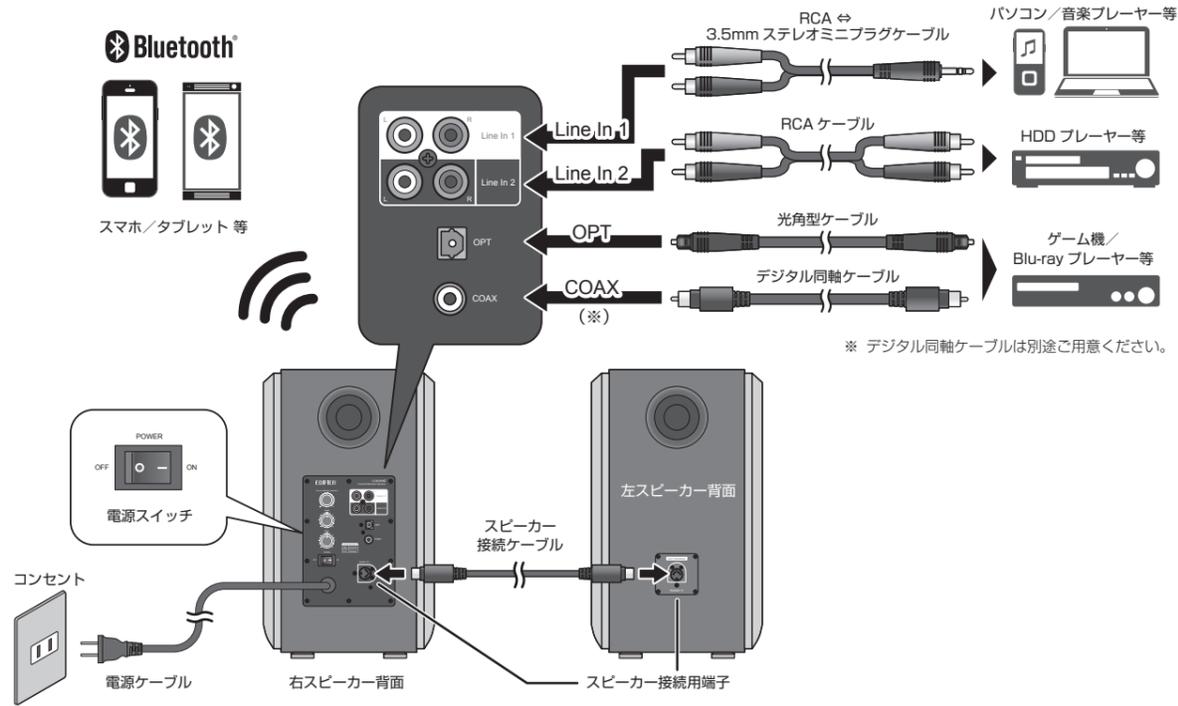
- お買い上げいただいた製品が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合に、本保証規定に従い無料で故障の修理をいたします。
- 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 保証期間内であっても、次の場合には有償修理となります。
  - ご購入履歴が確認できない場合。
  - 本保証書のご提示がない場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。
  - 弊社もしくは弊社指定保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因する故障および損傷。
  - 接続している他の機器に起因して生じた故障および損傷。
  - お買い上げ後の輸送や移動による落下、水などの液体こぼれ、水没等不適当なお取り扱い、または使用上の誤りにより生じた故障および損傷。
  - 火災、地震、水害、盗害、落雷、その他天地異変、異常電圧などにより生じた故障および損傷。
  - 寿命を有する部品や消耗品（バッテリー、乾電池等）の自然消耗、摩耗、劣化等による場合。

- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan）
- 製品保証に関しての記載も併せてご覧ください。

<p><b>保証書</b></p>
<p>製品型番： <b>S1000MK II</b> シリアルNo.</p>
<p>保証期間：お買い上げ日 年 月 日から <b>1</b>年間</p>
<p>フリガナ</p>
<p>お客様名： 様</p>
<p>〒</p>
<p>住所：</p>
<p>電話番号： - - E-mail：</p>
<p>販売店名・住所・電話番号（販売店印）</p>
<p><b>印</b></p>

**PRINCETON**
株式会社プリンストン
本社：〒101-0032 東京都千代田区春本町3-9-5 K.A.Iビル3F
URL：<https://www.princeton.co.jp>

主な機器の接続／各部の名称



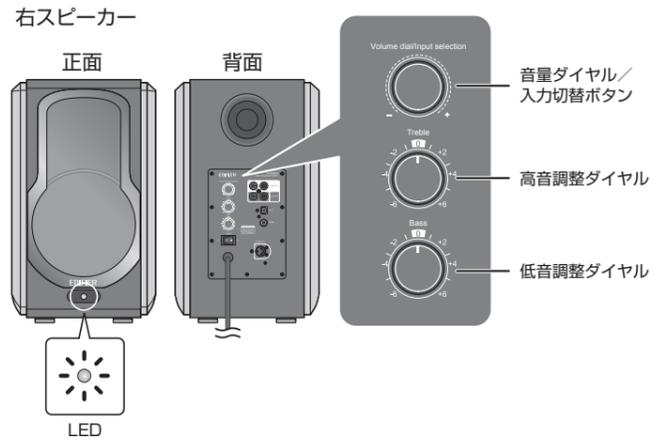
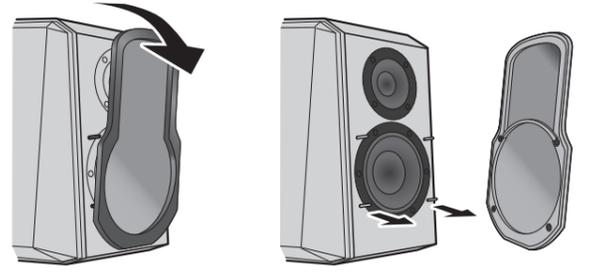
**注意**

本製品のサラネットは外すことができる構造ですが、内側のスピーカーの丸い部分は非常に柔らかい材質になっており、内部にはドライバーユニットといわれる精密部品があります。直接手を触れないよう、お取り扱いには十分ご注意ください。

**スピーカーを使用する際のご注意**  
スピーカーユニットに強力な磁石を使用しています。磁気カードや磁気メディア、ペースメーカー等の医療機器を近づけないようにしてください。

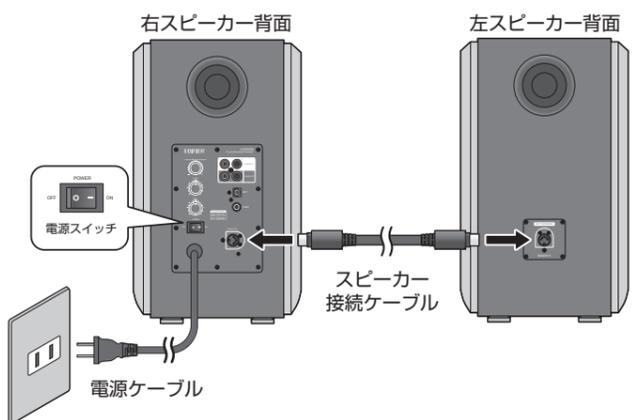
サラネットについて

サラネットは4箇所固定されています。上側の2箇所を丁寧に少しずつ取り外し、続けて下側の2箇所を丁寧に取り外してください。



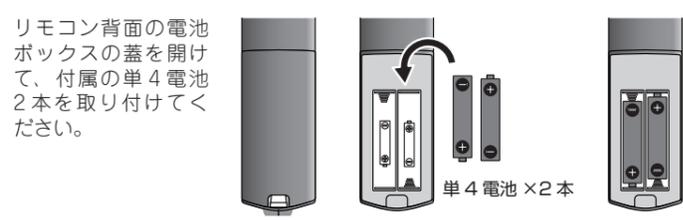
スピーカーの設置と電源の準備

1. 左右のスピーカーをスピーカー接続ケーブルで接続します。
2. 右スピーカーの電源ケーブルをコンセントへ挿し込みます。
3. 電源スイッチを「オン」にすると、LED が点灯して電源がオンになります。

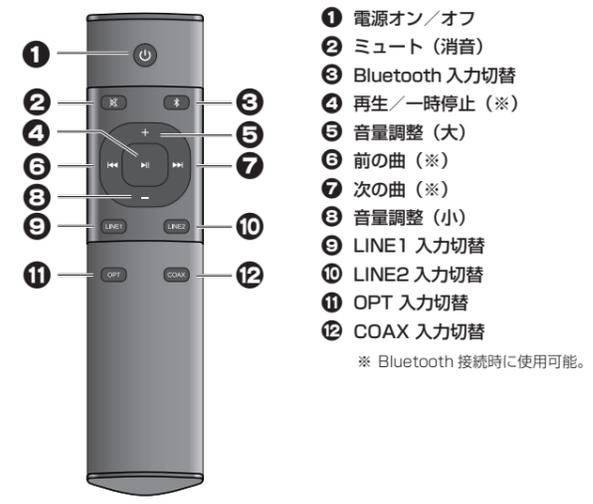


リモコンの準備と主な機能

電池の取り付け



各ボタンの機能



音量の調整について

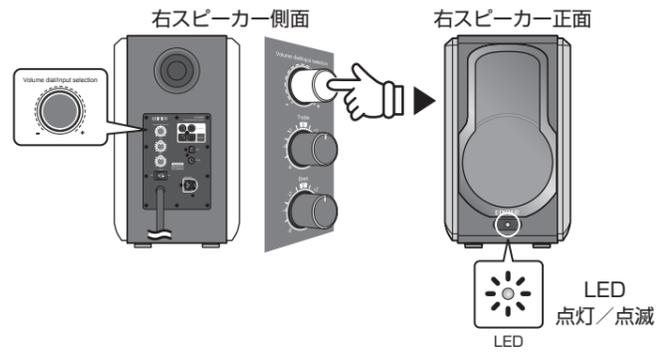
スピーカーの音量は、音量ダイヤルまたはリモコンで行います。音量ダイヤルは右へ回すと大きく、左に回すと小さくなります。

高音／低音の調整について

高音の調整は、高音調整ダイヤルを回して調整します。低音の調整は、低音調整ダイヤルを回して調整します。右へ回すと音が強調され、左に回すと音が弱くなります。

入力切り替え／LED について

電源ケーブルを接続して電源がオンになると、右スピーカーのLED が点灯して、現在選択されている入力点灯します。入力を切り替える場合は、右スピーカー背面の入力切替ボタン (Volume dial/Input selection) を押すか、リモコンの入力切替ボタンを押してください。



入力を切り替えた直後にLED が数回点滅した後に点灯します。選択されたモードに応じて、LED の点灯色と点滅回数が異なります。

点灯色／点滅回数	入力
緑／1回点滅	LINE IN 1
緑／2回点滅	LINE IN 2
赤／1回点滅	OPT
赤／2回点滅	COAX
青／1回点滅	Bluetooth

Bluetooth で機器との接続

Bluetooth でスピーカーと接続する場合

1. スピーカー本体の電源をオンにします。
2. 右スピーカー背面の入力切替ボタン (Volume dial/Input selection) を押すか、リモコンの入力切替ボタンで入力を Bluetooth に切り替えます。
3. 接続機器で Bluetooth を検索します。
4. 検出された【EDIFIER S1000MKII】に接続します。パスキーの要求があった場合は【0000】を入力します。
5. 正しく接続された場合は接続機器の接続一覧に【EDIFIER S1000MKII】が追加されます。

Bluetooth で再接続する場合

右スピーカー背面の入力切替ボタン (Volume dial/Input selection) を押すか、リモコンの入力切替ボタンで入力を Bluetooth に切り替えます。以前の接続情報を記録しているので、接続機器側の Bluetooth をオンにすれば自動的にスピーカーと接続します。

※接続時は音量にご注意ください。

再接続できなかった場合

スピーカーの電源と接続機器の Bluetooth をオフにして、再度接続を試してください。それでも接続しない場合は接続機器側のペアリング情報を削除し、再度「Bluetooth でスピーカーと接続する場合」の手順をお試しください。

**注意**

- 音声を再生する前に、接続機器の音量を最小にして徐々に音量を調整してください。
- 入力を切り替えたりスピーカーの電源をオフにすると、音量設定がリセットされますのでご注意ください。
- 接続機器の操作方法については、各機器に付属している取り扱い説明書を参照してください。
- 接続機器とスピーカーは 10m 以内でご使用ください。